

磐城時報

編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城時報印刷所
印刷部 磐城時報印刷所
電話 磐城時報印刷所
代金 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
廣告料 一行一ヶ月五拾銭
日刊(日曜、祭日)休刊

常磐炭礦に主力を注いだ

空前の共産黨事件

主犯加茂谷龜藏は逃走

二十九日午後二時記事解禁

本縣に於ける宗會の思想的犯農民組合後藤藤衛、解於運働禁罪として昨年八月十九日未明福野幸隆の四名で島市を始め平町外敷ヶ所一齊るが、加茂谷龜藏は事件發覺に被疑者の家宅搜索を行ひ百十共逃れし未だに逮捕されぬ三名を檢査した所謂共産黨事件前記四名等は數百の勞働者を有する常磐炭礦に主力を注ぎ私有的治安維持法違反事件は記事掲載方を禁止されてゐたが豫審終結し四名が有罪と決定起訴されたので二十九日午後三時記事解禁された、事件の首魁者は磐城外福島労働組合江川新治、福島松野尾辯護士や

松野尾辯護士や

新田目中尉等檢束

三班に分れて家宅搜索 被疑者二十九名を檢束

昨年八月十五日午前二時福島檢束を行つた、第三班は平町猪狩事局から搜索の命を受けた平檢特高主任等の一行で好間村伊藤事局では平警察署員を指揮して某並に加茂谷龜藏(二五)の住家三班に分れて第一班は武田檢事、を搜索し午前五時新田目直治、中谷豫審判事の一行で自動車松尾辯護士、大井川幸隆外二十驅つて平町十五丁目大井川幸隆九名を檢束し、武田、三笠兩檢(二五)方の家宅搜索を行ひ續い事の外仙臺控訴院から小野、湯て六丁目自務農事務所に至り、田兩檢事等出平取調を行ひ九第二班は三笠檢事、山本判事等月二十一日に至り小名濱小學校等より成り平町搦小路休職陸の教導二名を召喚取調を行つ軍中尉新田目直治(二八)同辯護士結果平署で檢束した全部は今土松尾繁雄(二八)兩氏の家宅檢束の事件に關係がなかつたもの

と判明したので松尾辯護士は九月三十日、新田目直治は九月三十一日、大井川幸隆は十月八日戸別訪問を行ひ値下げを嘆願するに任された。

首謀者二名は

平、四倉を轉々

事件の首謀者である加茂谷龜藏は大暴風の夜篠つく雨をおか海野幸隆兩名は早くから常磐炭して巧に同別邸を脱出し平町の礦に主義を宣傳せんとして平町某カフェーで休息逃走のプランに入り込み昨年五月二十八日加茂谷をたて約一週間山野に起臥し逃茂谷は早稲田大學生齋藤直也、走の當時携帶して居たパン並に海野は同林武夫と詐稱し石城ビスケットに一練の靈命をたく郡四倉町海岸山の手の某實業家に空腹に倒れ且つ疲勞と病苦にの高莊なる別荘を借りつけ、こなやまされながら十月一日の國の隠れ家を常磐の書記局として勢調査は阿武隈山脈の山林中に常磐の巨頭であり本縣左翼運動幕らし、十月五日漸やく郡山市の唯一の指導者である全國共産にたどりついたが發覺を恐れて黨員の指導の下に活躍してゐた郡山市小原山内山内一を夜をあが、國勢調査の豫備調査が施行された、郡山驛より乗車し大膽された際官憲のために怪しい家にも福島市に潜入して捕はれたとしてにらまれるに至り状態が、加茂谷はその場を逃走したつた切迫するや逸早くも感知ものであるが未だに行衛不明でし九月二十八日縣下一体を襲ふある。

好間村の 地代値下げ

既報石城好間村鈴木精平外八十名の借地人はこのほど再度の借地料値下げ協議會を開き鈴木精平外九名の交渉委員をあげ同村小野まつ外廿一名の地主に對し十一月一日、大井川幸隆は十月八日戸別訪問を行ひ値下げを嘆願するに任された。

知らぬ間に娘が 酌婦になつてゐる

料亭の前を通つて父親が發見

石城郡内郷村大字内町字蓬田鈴木勝治は二十九日夜同村大字宮字蛭子飲食店下遠野イッ方の前を通つた處五年前前に行衛不明となつた娘の鈴木マサ(十九)が白粉に浮身をやつして客を引いてゐるのを發見したので驚いて平署に訴え出た、平署で取調の結果人事周旋業横濱市中區吉野町木村政二(三三)の詐欺にかつてかゝる運命を辿つたものと判明したので木村政二を檢事局に送る事になつた。

暴威を振ふ 流感

平署で豫防の對策

平地方流性感冒は最近益々猖獗書を管内全町村に配布し豫防法を講ずる事になつた。
一、飛沫傳染の防止
二、患者に對する注意
三、患者に對する注意
四、集會集合の制限
五、含嗽の勵行
六、豫防注射

愛谷江議員改選

石城郡愛谷江筋水利組合議員は二十九日夏井村役場で改選した結果左の如く當選した。

▲酒井國吉、根本莊橋、阿部利助、小林宮八、青木清太郎、次点 木田隆治

入山消防出初式

湯本町入山炭礦私設消防出初式は三十一日午後三時行ふ。

入山公休日決定

湯本町入山炭礦では二月中の公休日を左の如く決定した。

國稅完納村表彰

平稅務所では來月七日午前十時郡内郷村字宮石工佐藤由藏(五七)は二十七日午前五時頃茨城縣那珂郡野口村宇野口の山林中で病氣のため倒れそのまゝ凍死

行倒れて凍死

石城郡内郷村字宮石工佐藤由藏(五七)は二十七日午前五時頃茨城縣那珂郡野口村宇野口の山林中で病氣のため倒れそのまゝ凍死

船から轉落

小名濱町字古港龜田屋事水野順弘所有ギス船四十八社丸に同町字本町吉田鶴次外數名が乗り込み二十五日富岡沖合に出漁し二十八日午後六時小名濱港に歸港せんとした途途中漁夫双葉郡久之濱町字北町柳爲義(一九)が足をすべらせて墜落行方不明となつた、目下捜査中である。

麻雀競技大會

平鐵道俱樂部では今回マーチャン俱樂部を設けたが、來る二一日午前十時から總會を開き午後から競技大會を催す。

三丁目の泥棒

平町三丁目伊尻直二方に二十七日夜怪賊忍び入り現金二百二十餘圓を強奪逃走したが、前夜附近の隣家を襲つた犯人と同一犯人と睨み平署で犯人嚴探中。

船から轉落

小名濱町字古港龜田屋事水野順弘所有ギス船四十八社丸に同町字本町吉田鶴次外數名が乗り込み二十五日富岡沖合に出漁し二十八日午後六時小名濱港に歸港せんとした途途中漁夫双葉郡久之濱町字北町柳爲義(一九)が足をすべらせて墜落行方不明となつた、目下捜査中である。

入山公休日決定

湯本町入山炭礦では二月中の公休日を左の如く決定した。

國稅完納村表彰

平稅務所では來月七日午前十時郡内郷村字宮石工佐藤由藏(五七)は二十七日午前五時頃茨城縣那珂郡野口村宇野口の山林中で病氣のため倒れそのまゝ凍死

相馬支局通信

▲舊元朝團體募集

原町驛長が主催舊元朝語り團體募集申なるが人員百名を限り左記要項により岩沼町竹駒神社及蓋釜神社を参拜する。

▲二月十六日(舊十二月廿九日)午後十時原町發特別列車にて午後十一時半岩沼着竹駒神社参拜 十七日(時五十分)岩沼發同午前四時蓋釜着蓋釜神社参拜 午前四時蓋釜發午前七時原町驛着解散、會費金二圓四十錢である。

▲高平村會

相馬郡高平村々會は廿九日午前十時より役場議事室に開き豫算編成其他を協議した。

▲高平信用總會

相馬郡高平村信用組合總會は三十一日午前九時から同村小學校講堂に開き五年度事業報告役員改選其他の問題もあり旁々相當糾議ある模様である。

▲建國祭の催はし

二月十一日第六回建國祭に際し縣立相馬農藝學校生徒の野馬追舞出演方を同祭より再三の懇請あり、今回縣當局より出演指令に接したので二十有余名の若人等は愈々上京帝都日比谷公會堂に於て華々しく演舞する事となり毎日放課後猛練習中である。處が又々同祭より相馬獨得の寶財踊りの出演方も申來りたるも生徒丈けにやらせる事は考慮の余地ありとて卒業生より成る一組を編成し上京する事となり近く練習開始の筈なるが、この二つとも従來門外不出のものとして帝都の人々を驚かすには充分である。と地方人も後援に勉めてゐる。

眞に生くる途

(七) 吉田 松雄

2友人の撰擇
幼年時代、少年時代、青年時代は未だ何んといつても利害觀念が薄く、又物質上の利害問題に執着を有たないものであるが、三十歳となつた所謂壯年時代からは余儀ない結果とも言はざる、物質的の打算觀念極めて強いものがあるからさうしても外観の友人に終り易いのである。物質的利害觀念と純眞な理解觀念とは到底、平行したる二直線であつて相交する事はあるものでない、若し相交して居る様に見えるもそれは利害關係に蔽はれたる一時的現象に過ぎないものである。

諸君はこれから社會の一員となるにあつて、決して物質的の利害關係から結び付く友人があつてはならん何となれば、物質的利害關係で結び付いた友人は必ずや物質的利害關係で余儀なく別れねばならぬ破目となり、却て知らぬ以前よりも相反目するの結果となる場合が多い。諸子、不幸にして眞の友人が得られぬならば、よろしく君は君の心を友とする事に於いて孤獨より脱して群居の氣分を又新聞を友人とすることに、愉快な談話を交し得るのである。而して善良なる書籍及新聞によつて諸子諫言を聴き得ることも出来るのである。

毒核	腸胃
皮膚病	腸胃病
淋病	胃腸病
婦人病	腸胃病
専門	専門
院	院
(七〇一話)	(七〇一話)

外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

安齊外科醫院

元赤心堂病院跡 電話四七五

耳鼻咽喉科 専門

平町仲田町七一

應入 合津醫院

電話五五九番

平新川町十九

木村病院

電話一六四

院長 木村寅次郎
 産科 女醫 木村コウ
 婦人科 女醫 木村コウ
 内臓外科 醫學士 松永憲一
 整形外科 醫學士 萩原駿二
 藥局 東京藥學士 萩原駿二

診察無料

◎如何ナル重患デモナオス 本院デワ特ニ今般

眼鏡科ノ改良ナイタシ 檢眼無料デ確實ニ檢定シ

博士敬白

大谷時計病院

電話十九番

債券、公債、兩替金融

多田井質店

平町大工町(電話五九一番)

病室完備 平町南町

外科 専門 X光線科

上田外科醫院 電話一二九番

入院 應需

家傳腫物湯

のんで効く 腫れ物、腫れ、指のはれ、リンパ腺の腫れ、主一、耳鼻のおでき、骨膜炎、筋炎、はれ物手術の前後、効一等よし

◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き痕を残さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢

特約店 平町四丁目 小野藥店 四ッ倉町 荒川藥店 平町三丁目 宇佐美藥店 植田町 松本藥店 湯本町 岩瀬屋藥店 富岡町 莊野藥店 腫物湯製劑所 茨城縣下孫 磯野醫院製劑部

専門内科一般

内科ハ何デモ診療致マス 呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五改(電話一八一番)

川井内科診療所

醫學士 川井重子 女醫 川井安子

斷然賞讃を博しつゝある

實用白毛染 八雲 一瓶二五錢

一手販賣店 山野邊藥局

耳鼻咽喉科 専門 氣管食道科 専門

病室完備：自炊の便あり

平町南町 大和田醫院 電話一七〇番